

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 3 月 31 日

事業名称		観光推進事業費〔観光推進事業〕																																																					
予算科目	款 7	商工費	項 1	商工費	目 3	観光費	事業番号	1																																															
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)																																																						
担当部署・課長名	産業振興		課		観光		係	課長名	小川 泉																																														
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施 策 番 号	3 - 6																																															
【施策名】 観光事業の推進							総 合 計 画 書 (ページ)	79																																															
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)																																																		
	①市内外の人 ②観光イベント →				①∞ ②観光推進事業数																																																		
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)																																																		
	国内外を問わず、市外の方がより多く東大和市を訪問する(多くの観光客が来ている)。 →				交流人口(うまかんべえ～祭の来場数・スイーツウォーキング参加者)のうち、市外の方の割合 市外の人/交流人口																																																		
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)																																																		
	主催又は共催で事業を実施した。 ①主催事業の実施(プラットフォーム) ②共催事業の実施(うまかんべえ～祭・スイーツウォーキング・まちフォトコンテスト) ③観光情報の発信(マップ・アプリ・うまべえ・ガイド・マンホール・案内板)				事業数 ①主催事業数 ②共催事業数 ③観光情報発信事業数 →																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">過去2年間の実績</th> <th>当該年度</th> <th colspan="2">成果目標</th> </tr> <tr> <th>平成29年度実績</th> <th>平成30年度実績</th> <th>平成31年度実績</th> <th>令和2年度目標</th> <th>令和3年度目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象指標</td> <td>①の数値</td> <td>人</td> <td>①∞ ②8</td> <td>①∞ ②8</td> <td>① ∞ ②10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>②の数値</td> <td>人</td> <td>38.0%</td> <td>38.5%</td> <td>35.2%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">目 標</td> <td>②の目標値</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>38.0%</td> <td>38.5%</td> <td>35.2%</td> </tr> <tr> <td colspan="6">目標値設定の考え方 地域がにぎわい、各観光イベントに、前回を超える市外の方の割合を目指す</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>③の数値</td> <td>事業数</td> <td>8①1 ②3 ③4</td> <td>8①1 ②3 ③4</td> <td>10①1 ②3 ③6</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	対象指標	①の数値	人	①∞ ②8	①∞ ②8	① ∞ ②10		成果指標	②の数値	人	38.0%	38.5%	35.2%		目 標	②の目標値	人	-	38.0%	38.5%	35.2%	目標値設定の考え方 地域がにぎわい、各観光イベントに、前回を超える市外の方の割合を目指す						活動指標	③の数値	事業数	8①1 ②3 ③4	8①1 ②3 ③4	10①1 ②3 ③6						
		単位	過去2年間の実績				当該年度	成果目標																																															
平成29年度実績			平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標																																																	
対象指標	①の数値	人	①∞ ②8	①∞ ②8	① ∞ ②10																																																		
成果指標	②の数値	人	38.0%	38.5%	35.2%																																																		
目 標	②の目標値	人	-	38.0%	38.5%	35.2%																																																	
	目標値設定の考え方 地域がにぎわい、各観光イベントに、前回を超える市外の方の割合を目指す																																																						
活動指標	③の数値	事業数	8①1 ②3 ③4	8①1 ②3 ③4	10①1 ②3 ③6																																																		
事業費(実績)				円	7,572,639	9,936,630	21,833,937	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)																																															
財源	一般財源	円	7,358,639	9,629,630	10,767,937																																																		
	特定財源	円	214,000	307,000	11,066,000																																																		
	(うち受益者負担)	円	0	0	0																																																		
人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	3.0	3.0	3.0																																																		
	所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0																																																		
	職員人件費(再任用以外)	円	24,759,000	24,732,000	24,930,000																																																		
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0																																																		
事業費+人件費		円	32,331,639	34,668,630	46,763,937																																																		
4 環境変化等	(1) 開始年度 24 年度																																																						
	(2) 環境の変化 平成24年4月に組織改正が行われ、産業振興課商工係に観光事業を取り扱う部署(商工観光係)が設置されたことに伴い、市内の観光資源の把握・発掘・創出・活用を行うことが明確に示された。それを目的として、市主催又は実行委員会等との共催で事業を行っており、各イベント(うまかんべえ～祭、スイーツウォーキング、まちフォトコンテスト等)や観光キャラクター「うまべえ」の認知度は高くなっている。 平成31年度には補助金を活用し、「うまべえ」のデザインマンホールを市内24ヶ所に設置した他、観光マップ及び観光案内版の多言語標記の対応を行った。																																																						

事業名称	観光推進事業費〔観光推進事業〕				
担当部署・課長名	産業振興	課	観光	係	課長名 小川 泉

5

市民等の意見

この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について

- 各事業の参加者、応募者からは事業の継続を求める意見が多くあった。
- うまかんべえ〜祭について、地元色を打ち出した当初の趣旨が変わっているように思えるとの意見があった。
- 観光ボランティアガイドは継続的に市と連携しながら魅力の発掘・発信を取り組んでいく意識がある。
- キャラクターの出演及びグッズ、市内外からの観光マップの送付希望についての問合せが多くあった。
- 「観光事業プラットフォーム運営会議」の現状と課題について意見を求められた。単年度ごとで選任する委員であるが、事業を前向きに捉えており、継続して受任いただいている。

6

市民協働

(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）

☒ 取り組んだ
☐ 取り組まない

取組手法：①、②、④、⑤、⑥
【取組手法の種類】
①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成
⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）

(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点

市民協働をより推進するために、実行委員や協力団体・企業を増やす。
各団体が自立した活動する仕組みを整えたい。

7

課題

(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）

- イベントの拡大に際し、予算が逼迫しているため、引き続き協賛金等を増加させる努力が必要である。① ・コンテスト実施後、創出されたご当地グルメ候補メニューの活用やPRがうまくできていない。① ・更なる認知度向上の必要がある。② ・事業のマンネリ化を防ぐ。新規参加者（顧客）を増加させる。③ ・近年、ボランティアガイド制度に登録していただける方が減少している。④ ・テーマを変えて実施したが、毎年継続して参加いただける方もいる中で、市内で実施できる内容では限界もある。④ ・「うまべえ」グッズの種類を増加させること。⑤ ・市外の方への「うまべえ」の認知度の向上を図ること。⑤ ・情報の更新にあたり、新規情報の発掘方法が課題である。⑥ ・インバウンド対応を行うことが急務である。⑥ ・アプリ機能（トーク機能）をフル活用するためのルールづくりが課題である。⑦ ・自立した任意団体とするために、自主運営による観光モデル事業の開催を目指す必要がある。⑧（①うまかんべえ〜祭、②まちフォトコンテスト、③スイーツウォーキング、④観光ガイド養成講座、⑤キャラクターPR、⑥観光マップ、⑦観光アプリ、⑧プラットフォーム運営会議）

(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。

- 初めてとなる市外観光地（川越市）でのガイド実技の実地研修を実施した。④ ・デザインマンホールを設置したことで、「うまべえ」の知名度向上に繋がった。⑤ ・東京観光財団の補助金を活用して観光マップ及び観光案内板の多言語表記を行った。⑥・プラットフォーム運営会議検証事業の具体的事業案が作成され、自立した任意団体に向けた第一歩を踏み出した。（コロナ禍の影響により事業の実現には至らなかった。）⑧

(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）

- 各事業やイベント等のマンネリ化を防ぎ、更なる認知度向上が必要である。
- ボランティアガイド制度への登録者が減少している。
- プラットフォーム運営会議は自立した任意団体とするために、自主運営による観光モデル事業の開催を目指す必要がある。

8

施策貢献状況

（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）

施策名： 観光事業の推進

☒ なっている
☐ 環境の変化等により成果が減少している
☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)

9

今後の方向性

(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）

☐ 拡大
☒ 現状維持
☐ 縮小
☐ 休止
☐ 廃止

【取組内容】

- 各事業やイベントの新規参加者（特に来訪者）を増やす。（交流人口の増加）
- 各実行委員会やボランティア団体との市民協働を推進し、活躍の場の提供やスキルアップのサポート、企画イベントのPRなど、活動の後押しを実施する。
- プラットフォーム運営会議の自主的取組みを継続することで、自主運営による観光モデル事業の開催を目指し、市は協力している。

(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等

- 余裕を持った事業計画と、SNSやインターネットを活用し市内外に向けた早めの広報を行う。
- 実行委員会や協力企業との協働で、多角的かつ効果的なPRを行う。
- コロナ禍における「新しい生活様式」に対応した事業運営の構築が必要である。（例：デジタル化等）

<お願い>

このシートは、行政管理課でPDF形式で保存し、市のホームページに掲載しますので、以下の点について、お願いいたします。

- このファイル1つに、1つの「仕事の内容」をご記入ください。
- ファイル名は「仕事の内容」と同様とし、課名等はいれないでください。
- 保存の際は、Excel97-2003の形式で、保存してください。
- 印刷範囲の設定をしてありますので、解除や変更をしないでください。
- 行の挿入や、行の高さなどは、適宜していただいてもかまいませんが、その際、印刷プレビューで確認し、2ページに収まるように調整してく

こちらの列は、その年の利用状況など実績を表に
しておくと、事業を振り返るときに便利です。

29 30 31

- | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----------|
| ☐ | ☐ | ☐ | うまかんべえ |
| ☐ | ☐ | ☐ | スイーツ |
| ☐ | ☐ | ☐ | フォト |
| ☐ | ☐ | ☐ | プラットフォーム |
| ☐ | ☐ | ☐ | 観光マップ |
| ☐ | ☐ | ☐ | アプリ |
| ☐ | ☐ | ☐ | うまべえ |
| ☐ | ☐ | ☐ | ガイド |
| | | ☐ | マンホール |
| | | ☐ | 案内板 |

